

争議團トノ會見ヲ忌避シテ親族羽生清次郎ニ一切ヲ依頼シ容月廿六日ヨリ所在ヲ晦マシタル爲メ争議團側ニ於テハ止ムナク羽生トノ間ニ交渉ヲ続ケ表リシモ更ニ進捗セサルヨリ争議團員等ハ工場主ノ所在不明トナリタルハ警察署ニ於テ教唆シタルモノナリト事實無根ノ宣傳ヲ爲シ本月四日争議團代表小川春吉ノ名儀ニテ皮肉的ニ當廳官房王事ニ宛テ内容証明郵便ヲ以テ工場主ノ搜索願ヲ送達シ一方別部ノ如キ印刷物ヲ作成附近住民及各組合ニ配布セリ

右 及申(通) 報候世

別記

赤藤特討側工場争議に因リ
我等後業負は

(赤文のみ)

町民諸君の熱意に訴ふ

今春以来既に三回の争議を重ねた我等は今回二度の問題に對する我等の態度を町民諸君の熱意に訴ふる所です。

前二回共極度の条件に反對した我等の正義の叫びを認められました。

併しそれによつて資本金家は多大の損害を蒙りました。

し夜業日村より夜業の借金を手当せしめられた債権行使いたしました。

町民諸君!! そんな馬鹿な事のあるてどうか!! 恐らく第三者の諸君でも必ず憤慨せらるゝことをせう。資本金家自身も何等後業負の利害を指テず自分勝手なことをして後業及び反對に此問題も大きくしてその責任を全部後業家にあるのか、向うです。それを後業及び肩は負はせ、過度の負担を強ひるなど、何と云のい、事やせうか、たか一人一人同の生活を脅かすならば多数の人間か一人の人間を回結して糾弾するのは不思議かない筈です。資本金家は必ず多数の人間を脅かす。一人一人同の人間はなっています。

我等の蹴起しやめた、我等はかくして悲壯な決心をかため、今年必要を提出して二度の問題を宣言するの止むを得ないに至つて居ります。